

夕 日 八 月 四

# 常警日新聞

定価 一紙五分 一月一元五角 半年七元五角 一年十四元

発行所 東京市神田区千代田三丁目三番地 常警日新聞社

電話 六三三〇

印刷所 東京市神田区千代田三丁目三番地 常警日新聞社

電話 六三三〇

## コドモの肺炎

原因は「カゼ」です  
乳幼児は特に大事に……

醫師 市原 卯太郎

乳児や幼児が一度カゼを引ますと単純なカゼだけでは済まず、気管支カタルから肺炎に移る場合が多いので注意を要します。

肺炎には二つあつて、一つは鼻かぜから気管炎、気管支カタルになり、進んで肺炎になつてゆく気管枝性肺炎と、もう一つは突然に起るクルブ性肺炎です。このクルブ性肺炎は突然に高熱が出て、それが一週間ぐらゐ連続しますがはじめは何で高熱が出るのか不明で、数日たつて肺炎だといふことが分るのが普通です。咳は出ない事もあり、また多量に出る事もあり、鼓腸がして便の悪くなることもありますが時には痙攣を起すこともないでありますが、熱は熱は熱病さくなければ一週間ぐらゐで急に下り、そのまゝ治つてしまひます。しかしどうかすると肋膜炎をかされ、化膿性の肋膜炎を起して来るので熱が下つても数日間は大変にする。この肋膜炎はどつちかといへば幼児以上の年高のものに多いやうです。気管枝性肺炎は特に乳児に罹る率が多い、はじめは普通のかせでせきが出、そのうちに痰を含む様になり熱も高まつて三十八度から四十度内外になつて来ます、呼吸も寝てゐるときには荒く、注意して見ますと鼻翼を動かして呼吸します。これが動くやうなときは呼吸の苦しくなつてゐるときなので、ねるるときによく注意します。しかし熱も少しづつでもだん

日本間では大體さういふことがないと思つてよいでしょう。それにしても部屋の一部分に空気の逃げる場所をつくり、病人の頭には冷たい風が當らぬやう、また開けてある所には衝立を置くやうにするといふ、蒸氣についてはこの頃乾燥した方がよいといふ意見もあるが蒸氣があると部屋のごみもしつむので、いゝ加減に立てるのはよいと思ひます、入はその時々で違ひますから、これは醫師とも相談てやつた方がよい。もしこの必要は安静で、湿布もよいが安眠を破つてまでやるのは考ふべきです。

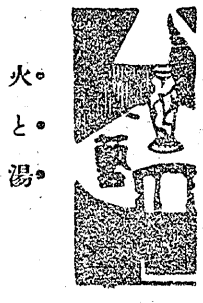
- 0000000000
- 明日の献立
- 0000000000

【朝】味噌汁・玉葱  
小付 大豆みそ豆

【晝】酢みそ・ひきみ  
さつき

【晩】小魚フライ 野菜サラダ

低く食欲もつき元氣も出てくるときはよくなるものと見てよい。手當として一般に暖かい部屋に蒸氣を立て、ねかせ湿布、吸入をする事が行はれますがこれはよく考へて行はぬとかへつて悪い場合がありましたとへば部屋を暖めるにも炭火で密閉すれば暖かにはなるが、有毒が発生するといふことになりまます。しかしこれは部屋の構造、建築の種類にも關係があつて、



飯村 閑舟

火と湯  
怒つた怒つた 火が怒る風をあふれば  
まつかに燃えて  
火の紛パチ、  
怒つて はねる。  
沸いた沸いたよ  
湯がたぎる  
やかん頭に  
眩くやうに  
何かブツ、  
湯ばしら あがる。

産人科 院長 木村寅次郎

外科 醫學博士 内木宗八

藥局 藥劑士 大岩俊雄

平町新川町十九

病室完備 入院隨意

**木村病院**

電話一六四番

是非!

御融通には御用命下さい  
萬事便利な御相談に應じます

三井質店

平四電六〇六番

**市原醫院**

平町田町(電一一四番)

内科 小兒科 市原卯太郎

外科 梅毒・淋病 市原三三男

入院隨時

**玉屋洋品店**

平町田町通電話六五六番

平二警察署裏通り

**魚清食堂**

電話六六三

毎度特に御引立に預りまして厚く御禮申し上げます。寒かつた冬も何時の間にか過ぎ去りまして楽しい春が訪れて参りました。たもよ櫻も二旬の後に迫つて来ました。すし折魚折の原料が着到致しました。何卒お花見には多少共御下命の程伏してお願ひ致します。

乍末筆来る春と共に皆様の御健康と御繁榮をお祈り致します。

内科 小兒科 花柳病科

**藤沼醫院**

平町紺屋町 電話五〇七番

平岡館

電話624

外科 一般

内臓 外科

花柳 病科

肛門 病科

レントゲン科

物理療法科

北川外科

平町新川町二七

醫學博士 北川芳夫

醫學士 奥 義弘

イツデモ入院 出來マス

電話四六四番

ヨロシ

# 火保料金引下

## 愈よ猛運動開始

### 十一圓を七圓にせよ

### 委員一行が協會に陳情

【既報】平町に於ける火災保険料率引下問題に關する委員一行は六日午前十時、町會議室に開き協議の結果同町火災保険料率が千圓に對する十一圓で他地に比較し高率のため七圓引下ぐるが至當である旨の意見書の作成を見たので青沼町長外井上、萩原、野崎、酒井、根本、馬目(雅)、吉田(真)の

の各委員が来る十一日午前六時半發で出仙先づ仙臺火災保險協會に陳情することなつたが同協會へ陳情の結果に依つては一度歸平し後更に東京の火災保險協會並に知事等をも訪問して猛運動を起し飽迄値下げの目的貫徹の爲め努むる事となつた

着七千七百九十八箇でこれまた昨年よりも發送三百三十四箇、到着二百四十九箇各増加し収入金千四百三十二圓四十二錢は昨年より百二十圓十二錢の増額を示した

### アグリ網協議 福島

宮城、茨城三縣下の網アグリ網業者代表は来る十五日小名濱水産試験場に協議會を開き操業區域協定を撤廢するか繼續するか的重要協議を行ふ

## 料金低減は

### 相互の利益甚大

#### 商工會長からも陳情書

別項、町當局の火災保險料率引下げ運動に呼應して平商工會も左記の如き陳情書を作成會長山崎清三氏から十一日出仙の青沼町長の手を経て仙臺保險協會に提出する由

高の増加するは勿論防火設備の完璧を期し保險事業の發展向上するは疑ふ餘地無之從つて其の結果は相互の利益甚大なりと確信致候間此の際速かに料率低減相成候様御考慮相煩し度(以下略)

### 小荷物の取扱増加

平驛小荷物取扱所の去月中の成績は手荷物發送数が二千三百六十五箇、到着二千

## 笑み初むる

### 櫻花の下に

#### 祝賀の集ひ

#### 磐女講堂開きの

櫻ヶ丘に一偉觀を呈してゐる新築の磐城高女校講堂は来る十九日の晴れの竣功祝賀式を待つばかりとなつて學校ではその諸準備に大奮であるが當日は午前十時より縣知事及び來賓三百餘名出席の下に學式の日午後はピクチャー専屬歌謡歌手渡邊はま子嬢一行の祝賀音樂會を左のプログラムにより開催する筈で咲き初める櫻花

と共に櫻ヶ丘は非常な賑ひを豫想される  
△ピアノ演奏 吉澤愛子  
△春の囀き 2 スインライシ  
△曲 3 ワルツ シヨパン曲  
七十六ア一 △獨唱 久富吉晴  
△荒城の月 2 中國地方の子守歌 3 鐘を收めて  
△獨唱 渡邊はま子 1 メロ  
△ソング 2 ワルツ 2 歸レン  
△ソング 3 ラス パニョラ  
△獨唱 久富吉晴 1 狭霧の

## 平町物價

平町午中の日用品物價小賣相場は左記の如し

- △白米一等一キロ 二二錢
- △白米二等一キロ 二一錢
- △白米三等一キロ 二〇錢
- △白米四等一キロ 一九錢
- △白米五等一キロ 一八錢
- △白米六等一キロ 一七錢
- △白米七等一キロ 一六錢
- △白米八等一キロ 一五錢
- △白米九等一キロ 一四錢
- △白米十等一キロ 一三錢
- △白米十一等一キロ 一二錢
- △白米十二等一キロ 一一錢
- △白米十三等一キロ 一〇錢
- △白米十四等一キロ 九錢
- △白米十五等一キロ 八錢
- △白米十六等一キロ 七錢
- △白米十七等一キロ 六錢
- △白米十八等一キロ 五錢
- △白米十九等一キロ 四錢
- △白米二十等一キロ 三錢
- △白米二十一等一キロ 二錢
- △白米二十二等一キロ 一錢

## 平町人事

- △田町一九 須藤松男氏長
- △四軒町一五 三森三平氏
- △五男喜平さん
- △飯野村大字北白土字中道 九小野善秋氏(二六)四丁
- △川澄ノブ(二二六)

## 關屋敏子嬢を

### 櫻丘會が招く

や世界的的●姫として雷名ある關屋敏子嬢を招聘し大音樂會を催すこととなり目下準備中である

## 歯科口腔外科

### レントゲン科



院長 東京歯科 原 精一

## 原齒科醫院

平町土橋通り 電話三一三番

1936

## 御入學・御進學

### 美事な ファイン・プレー

をなされた御愛兒様へ!!  
小店にては聊か右御祝と日頃の御愛顧に酬ゆる爲左記の通り奉仕特賣致します。記念として何卒御用命の程伏して御願ひ申上ます。  
旅行と實用とを兼ねた  
責任保證附 腕時計  
定價 金七圓五(錢)ヨリ  
(ゴム又は皮バンド附)  
万年筆 定價 八十錢 ヨリ  
ビクター・コロムビア  
ポロドール  
特約店 金光堂時計店  
平町五丁目

## 呼吸患救済の王

陸海軍御用  
帝國大學醫學部御用  
官公立醫學專門學校御用  
吸入用 酸素  
體溫計(メーター)

## 阿康藥局

平町古鍛冶町一〇縣社ノ下  
處方箋調劑所  
電話 四四四番  
振替口座東京三〇〇五五

# 世は春

## されど人の世は 餘りにも冷い!

### 生活苦の種々相

日毎の小春日和に桜花の蕾がふくらんで浮き立つ人の世の春に叛きこれはまた哀れな生活苦の哀話二つ一平町彌宜町棟割長屋に住む日雇業新妻正吉さん(六)ははさん(六)の老夫婦は 景近まで正吉爺さんの働いで細々暮らしてゐたが老齢で仕事も思ふ様に出来ずそれになほ婆さんが老衰で臥床したまゝなので辛じて長屋の人の同情で露命を繼ぐ始末だつたがこの程同長屋居住の魚行商山口たつ(五)さんが生活苦

## 植田—石川間

### 省営バス

#### 路線實地調査

鐵道省技師一行來郡

本郡植田、勿來、錦の各町村長が連名で昨年末鐵道省に猛運動を起した植田町から石川郡石川町に通ずる省營自動車設置問題はその後鐵道省で各種の参考資料を調査中であつたが今回同自動車路線の實地踏査を行ふ事となり去る五日來より鐵道省島津技師、東京鐵道局の大原技師一行が植田町に滞在であつたが昨七日を以

### 平第二校

#### 級長さん

平第二小學校は今日新學年第一學期正副級長任命式を行つたが氏

- 名は左の如くある
- △尋三(一組)安藤敏子 高橋茂子 (二組)梅森紀子 岡田陽子 (三組)原貴美 高木和子
  - △尋四(一組)草野トシ子 高野静江 (二組)猪狩敏子 増子みね (三組)花澤久子 眞野八重
  - △尋五(一組)田巻隆子 清野光子 (二組)川崎榮子 野崎貞子 (三組)井坂京子 渡邊久子
  - △尋六(一組)小川米子 水野秀子 (二組)千葉富子 廣田ユキ (三組)大嶺悦子 中島弘子
  - △高一(一組)岡田敏子 林清子 (二組)八田トミ

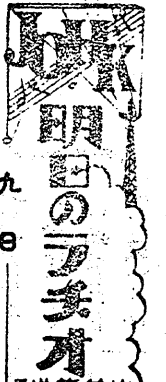
## 流線の

### 機關車試運轉

#### 十二日と決定

常磐線へ始めてデビュー

(既報)流線型機關車の常磐線への廻送は去る廿一日東京での試運轉の結果成績上々なのでいよいよ十二日仙臺、平間の試運轉を行ふことになつたが當日は先づ三二列車を牽引、午前十一時仙臺出發午後四時四十三分平着で歸りは二二七列車を牽引午後四時四十三分、仙臺着午後九時三分の筈



今晩は南の風 晴薄く 明は南の風 曇り

### 今晩の部

後六、〇〇 偉人物語「お釋迦様」東京放送童謡研究会  
六二五「講演 朝鮮の野談に就いて」今村朝  
後七、三〇 講演「花きつり」高橋順次郎

### 明日の部

後八、〇〇 經典物語「釋尊探偵説法」森英二郎  
花鳥比佐子  
後八、三五 狂言 山本作次郎  
後九、〇〇 箏と管絃樂 宮城道雄他  
後九、三〇 時報 ニュー明日の話題 氣象通

### 報 番組豫告

前七、〇一 朝の修養「入法界品」湯次了榮(京都)  
前九、〇〇 衛生メモ  
前一一、三〇 家庭講座「兒童の精神教育」植松七九郎  
後一、〇五 ラヂオ・コメディー「雲雀」小杉義男他  
後二、〇〇 婦人の時間「花にちなむ閨秀俳人の話」川島ツユ  
後三、一〇 鷹狩實況 解説 丹羽茂彦(AK屋上)

### 手付金詐欺

大宇下市萱字堀之内材木商三瓶賛治(三)は一昨年一月中ケヤキ製の白を五圓で賣ると稱して赤井村大字赤井宮内吉弘、同村堀内己之吉の兩名より各一圓づゝの手付金を詐取した儘現品を渡さず平署に告詐され取調べ中

### 平市待望の

町山田人々を月日 緑兩氏は来るべき平市の第一線に飛躍すべき知名の士四十七名を月旦し四六倍版五十餘頁の「明日の平市」が待望する人々を描く」を来る二十五日出版する由

### 拐帶少年捕る

好間材大字上好間字北町田二二仁太郎四男箱崎忠美(一)假名は昨年來横濱市鶴見區生麥町木炭商船越久方に徒弟奉公中去る五日家人の不在を奇貨として主家の賣溜金卅圓を拐帶逃走したが鶴見署の手配に依り自宅に潜伏中を七日平署員に逮捕され

## 釋尊の降誕を

### 壽ぐ花まつり

各寺院の僧侶が托鉢

平町佛敎善華會は恒例に依り釋尊の降誕を祝つて子供達に喜びを頒つ催し花まつり大會を十二日の日曜日に平署會議室に開く爲め是れが資金に當てやうと各寺院の僧侶が連合明九日市内を托鉢して大方の喜捨を乞ふ事になつたが雨天の際は順延する由

### 幼年學校入學

磐崎村出身盛中高木完雄君は難關の陸軍幼年學校へ見事合格した

### 郷土への寄附

草野村大字北神谷當時南滿洲大連市に在任する永井仲男氏はこの程來嚴父の病氣で歸省し村社白山神社へ卅圓苦

### 平局運動部懇親會

平郵便局運動部は来る十二日午前十一時から局内に總會を開き本年度計畫を協議後松ヶ岡公園で懇親會を開く



（禁上級） 悟道軒圓玉（作） 丸尾至陽（畫）

九一 踏込んだ一隊

同心の西尾徳太郎は文太郎と民藏の申立てるを聞き徳「その女は幾才位だ、なに廿二三だ」と

文「へ、腕に刺青がございまして、女に刺青をしてゐる只者ではございませぬ」

徳「その女を駕に乗せて根岸まで持つて行つたと、根岸は上か下か」

文「石稻荷の前でございまして、その時女は骨折賃だといつて十兩ばかりもらひました誰にもこの事をいふなとくれぐれも口を止められましたが、旦那のお調べでございましてからこの事を申し上げます」

徳「その女に腕貸しましたものは何ういふ人物だ」

文「廿七八になる威勢の宜い男でございまして、女が松さんといひますから松といふ名でございませう三河島まで行つたその歸りだといひましたよ」

徳「その主を見たか」

文「それは存じませぬ何卒旦那私共をお助け下さいませし」

徳「俺は助けてやりたくは思ふがこゝに掟があつてそ

れに反いた貴様達とて一時奉行所に送るから左様心得る俺をうらむな掟を恨め」文「これはおどろいた、何卒お慈悲を願ひます、お助け下さいませし」

關係してゐること、大岡の手にて彌太郎はじめその他者を捕縛することにした青木は身分は旗本町奉行手付の同心にてはおさいることがならぬ、それ故大岡源右工門の手にて捕へることにした、四月の下旬夜の引き明けに源右工門は部下の歩兵卅人を引きつれて青木の別荘の裏表を取巻き、表の木戸を打ちこはし戸をふみ破つておどり込んだ、ところがひつそりしてゐる、男は一人も見えない、縮緬の布團の上に坐つて長羅宇の煙管で煙草を喫んでゐるは廿二三になる美しい女、緋の羽織縮緬の長襦袢を着て髪はつしがの島田に取上

へさがつた、泰山鳴動して鼠一匹騒ぎは大きく獲物はこの女だ、一人

○「何んだ貴様は、これ何者だ、太い聲をあびせた、女はニッコリ笑つたが掃除の届いた美しい齒がチラリと見えた。

女「何うしたの、お前さんがたは何者だい、行儀が悪いね、槍などを持つて入つて来てさ」

○「貴様は何んだ、當家の主人の青木の妻かそれとも召使か」

女「わたしは青木の旦那との間にいやらしいことはな



れることにしてなほだん／＼さぐるとこゝに居るは青木彌太郎、また女は櫻屋のお花と判つた、淺草藏前のお合茶屋誰ヶ袖にて藏前の札差共を脅迫して大金を取つたことも判つた。

しかしこの事については市中取締の大岡源右工門が

げ、白の葛引をかけ利休がたの籠甲の櫛、島田の根が抜けてガツクリとうしろにかへり、雪のやうに白い顔に髪の毛がばら／＼とか、つてゐるところはすこぶる趣がある、おどり込んだ大岡源右工門の部下の者はこの女を見てダヂ／＼とあ

ざいます」

○「貴様はお花と申すものであらう」

花「さうですよお花ですが何の用があつて来たの」

○「青木が居らぬとあらばささまに問うことがあつた草傳法院の屯所まで参れ」

花「オヤまあ恐いこと、一

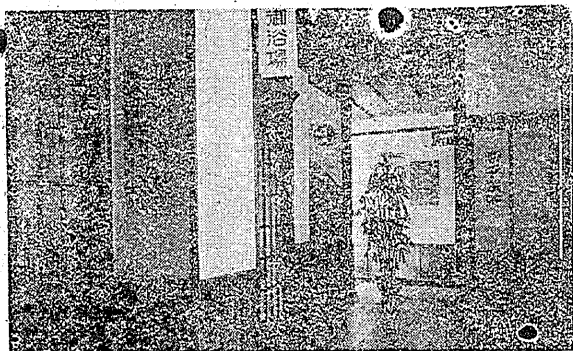
緒に行きますから待つておくんさい、ちよつとおきよさん、こゝへ来ておくれお客様が来たんだよ」

といつたが自若としてゐる大岡源右工門もこの女の大膽には氣を吞まれて繩をかけることも出来なかつた

美味！ 芳醇！

# 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番



小瀧へ!!

- ◇宿泊料 1.50 2.00 2.50 (御滞在は左記料金にて中食料をふくませます)
- ◇日歸浴席料 .20
- ◇自炊料 .50-.80 (入場料・室料 夜具料一切)
- ◇料理一定食 .80 1.00 1.50 (その他一品料理洋食)
- ◇湯 効 神 痛、リウマチス、胃腸病、痔疾、婦人病、逆上、中風、肥胖病 (内務省東京衛生試験所検定済)
- ◇諸 備 撞球臺、高級ラデオ、犬廣間、讀書室、近代式浴場、洗面所、水洗式便所、小動物園、タクシー部、御子様運動器具
- ◇名物 川魚料理(うなぎ、鯉)蜂蜜羊かん

●女中數名入用●

常磐線湯本驛 小瀧鑛泉 御旅館 瀧の湯 御自炊

電話 (小名瀧) 103番

天地堂 平町三丁目 電話五八九番

古レコードと蓄音器買入 皆様の御家庭にて既に御不用となつたものでも何處の店よりも高價に買ひます

耳鼻咽喉科専門 山内醫院 醫學士山内亨吉

福島縣平町二丁目 西村屋藥舖 藥劑師 鈴木堅助 電話 三番 振替(東京六・二九九 仙臺一・二〇一)